

このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。
本機をご使用前に必ずお読みください。

レンズ内側のくもりについて

防水機能付モデルは、気密性が高くなっており、撮影時に温度が上がると、内部の湿度によりレンズ内側が結露することがあります。

■ 撮影するときは

本機の温度を上げないために、以下のような使い方がおすすめです。

①なるべく直射日光が当たるのを避けてください。

日陰での撮影や日傘のご利用、ぬれたタオルで覆う、などが効果的です。

②三脚のご使用をおすすめします。

長時間の手持ち撮影では、本機の温度が上がることがあります。

③端子カバーを開けたままの撮影が効果的です。

ただし、この状態では防水、防塵、耐衝撃は機能しませんので、ご使用時の環境にご注意ください。(ぬれたタオルは使用しないでください)

④撮影時以外は、こまめに電源を切ってください。

液晶モニターを閉じると電源が切れます。

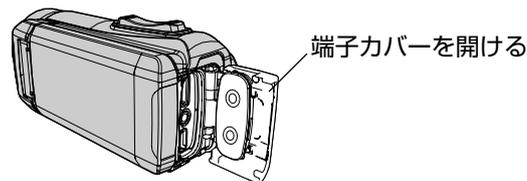
■ 充電するときは

■ 湿度の低い環境での充電をおすすめします。

本機内部の湿った空気が結露の原因になります。
加湿器を使用していない部屋や、夏期はエアコンを使用している部屋での充電をおすすめします。

■ レンズの内側がくもったときは

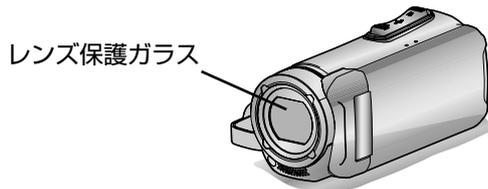
温度を下げるために、端子カバーを開けて、液晶モニターを閉じ、しばらくそのままにしてください。



レンズの保護について

本機にはレンズカバーやレンズキャップはありません。レンズの前面部分は、レンズを保護するための保護ガラスになっています。

- 持ち運びの際は、布製の袋等に入れていただくことをおすすめします。
- 保護ガラスが汚れた場合は、市販のクリーニングクロスなどで拭いてください。



動画再生時の音量について

本機は防水モデルのため、スピーカーが防水シートで保護されています。そのため、通常のビデオカメラより音量が小さくなっています。

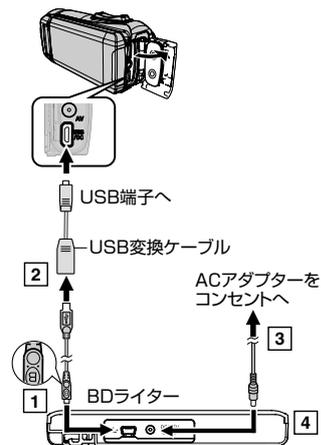
音声が聴こえにくい場合は、テレビに接続して再生することをおすすめします。

テレビとの接続方法は、基本取扱説明書をご覧ください。

ビデオカメラと BD ライターの接続について

ビデオカメラと BD ライターを接続してお使いの際には、以下の点にご注意ください。

- ビデオカメラに付属の AC アダプターは使用できません。ビデオカメラのバッテリー残量が不足しているとディスクが作成できないため、あらかじめ満充電にしてください。
- ビデオカメラに付属の USB 変換ケーブルと、BD ライターに付属の USB ケーブルを使用してください。
- USB ケーブルの方向 (A/B) にご注意ください。
- 操作方法はビデオカメラの基本取扱説明書をご覧ください。



- ① BD ライター付属の USB ケーブルの "B" と表示がある方を BD ライターに接続する
- ② USB ケーブルにビデオカメラ付属の USB 変換ケーブルを取り付け、ビデオカメラと接続する
- ③ BD ライターの AC アダプターを、電源コンセントへ差し込む
- ④ BD ライターの AC アダプターのもう一方を、BD ライターに接続する
- ⑤ ビデオカメラの液晶モニターを開く